

令和2年度地域経済産業活性化対策調査事業（大企業のリソースを活用した地域中小企業の成長・発展に関する実証調査）に係る質問と回答について

令和2年10月16日
中国経済産業局
産業部経営支援課

令和2年10月1日付で一般競争入札に付している令和2年度地域経済産業活性化対策調査事業（大企業のリソースを活用した地域中小企業の成長・発展に関する実証調査）にて寄せられた質問とその回答を公表します。

1. 質問と回答 1

（1）質問に関連する文書名及びページ

仕様書（1/5～2/5 ページ）、3. 事業内容及び実施方法

（2）質問

開催（集合）場所や開催時間の要求要件を教えてください。例えば、10社が集まるのでしょうか？各社内にてネット経由で、通信相手とコミュニケーションをとるのでしょうか？

（3）回答

開催場所や開催時間に要件は定めておりません。

当局としては、大企業及び地域中小企業10社が特定の間又はウェブ会議ツール・動画配信ツール等（以下、「ウェブ会議ツール等」という。）によって一同に集まるような場を想定しておりましたが、地域中小企業10社が個別に大企業との協業の実証を行う場を設定することも可能です。

2. 質問と回答 2

（1）質問に関連する文書名及びページ

仕様書（1/5～2/5 ページ）、3. 事業内容及び実施方法

（2）質問

「大企業のリソースが地域中小企業に提供される場であることを要件とする。」と記載がありますが、どういうことでしょうか？

リソースは人、もの、カネ、情報という定義が前のページでなされていますが、ネット経由ですと提供出来るコトは情報提供のみになると思いますが、それですと限定的過ぎると思いますので、照会します。

(3) 回答

「大企業のリソースが地域中小企業に提供される場であることを要件とする。」との記載は、例えば大企業が地域中小企業と同じ会議、セミナー等に参加するだけでは要件を満たさないことを明確化したものです。

大企業のリソースの提供は、地域中小企業に対する大企業人材による開発支援、実証場所の提供、出資等の資金提供や資金提供につながる機会の提供、商品や新事業などのニーズ等や情報提供などが考えられます。

御指摘のとおり、ウェブ会議ツール・動画配信ツール等（以下、「ウェブ会議ツール等」という。）を活用し実施することも可能としており、その場合の大企業のリソース提供の内容がニーズ等の情報提供のみであったとしても要件は満たしていると解釈します。